

福井県公安委員会 開催概要

平成22年6月25日開催「定例公安委員会」



会議状況

1 個別決裁

- (1) 福井県警察の組織に関する規則の一部改正
平成22年度夏の組織改編に伴う「福井県警察の組織等に関する規則」の一部改正について、原案のとおりこれを決裁した。
- (2) 公文書公開決定等報告書
警察本部長に対する情報公開請求3件（5月21日付け、6月1日付け及び6月3日付け）について、公開決定等の報告があり、これを了承した。
- (3) 平成22年第6次交通規制の実施
合計53箇所の平成22年第6次交通規制を原案のとおり決裁した。
- (4) 集団行動に関する許可事務専決状況報告
平成22年5月中の集団行動に関する許可事務の専決状況の報告を受け、これを了承した。

2 公安委員長からの謝辞等

定例公安委員会開催に当たり、委員長から、本県で開催された『2010年APECエネルギー大臣会合』に伴う警備を終えたことについて、「県警察の総力を上げた警備活動により、会合を始め関連行事を成功裡に終えるとともに、期間中の県民生活の安全を確保したことに対し、公安委員会として感謝を申し上げる。」と謝意を表明した。

さらに、委員長は、「休む間もなく、引き続き参議院選挙違反の取締りで多忙を極めると思うが、与野党による激しい攻防戦が予想されるので、厳正に違反取締りを行っていただきたい。」と激励した。

3 包括的案件

〈報告事項〉

- (1) あわら市大溝2丁目の一般住宅における強盗致傷事件の検挙
県警察から、平成18年にあわら市大溝2丁目で発生した一般住宅における強盗致傷事件につき、本年6月8日に被疑者を逮捕した旨の報告があった。

委員から「発生から3年半も経過した凶悪な事件を検挙していただいたことに感謝する。徹底した追及をお願いする。」旨の発言があった。

(2) 第365回(6月)定例県議会の開催結果

県警察から、第365回(6月)定例県議会の開催結果に関し、提出案件及び公安委員会(警察)関係の質問状況について報告があった。

(3) 平成22年度夏の組織改編

県警察から、平成22年度夏の組織改編に関し、APECエネルギー大臣会合の終了に伴いAPEC対策課を廃止し、その人員をAPEC首脳会議等への対応及び「安全・安心ふくい」実現プランの達成に必要な部署等へ重点配置する旨の報告があった。

委員から、APEC首脳会議への応援派遣事務を所管する部署について確認があり、県警察から「APEC関連の所要の事務は、警備課で対応することになる。」旨の説明があった。

委員から「APEC対策課の職員は、休みなく勤務されたと思うので処遇面の配慮をお願いしたい。」旨の発言があり、県警察から「APEC対策課の職員には、残務整理をさせながら計画的に代休を取得させる予定である。」旨の説明があった。

(4) 福祉犯事件取締り及び被害少年の保護活動強化月間の実施結果

県警察から、本年4月1日から5月31日までの間(4月は準備期間)に実施した福祉犯事件取締り及び被害少年の保護活動強化月間の実施結果に関し、福祉犯事件検挙・被害少年保護状況等について報告があった。

委員から「昨年に比べて県青少年愛護条例の検挙が増加している理由は何か。」との質問があり、県警察から「携帯電話の出会い系サイトやゲームサイトをきっかけに被害にあっている少年少女の増加を捉えて取締りを強化しているためである。」旨の説明があった。

委員から「出会い系サイトを法律で規制することはできないのか。」との質問があり、県警察から「出会い系サイトに援助交際を求める書き込みを行えば違反になるが、友だちづくりの仲介を目的としているサイトを規制することはできない。」旨の回答があった。

委員から「福井県は青少年の健全育成に力を入れていることから、県警察としても福祉犯事件の未然防止に万全を期し、徹底した取締りをお願いしたい。」旨の発言があった。

(5) 講習予備検査の実施状況

県警察から平成21年6月に義務化された高齢運転者に対する講習予備検査に関し、施行後1年間の実施状況及び検査の結果による臨時適性検査の実施について報告があった。

委員から「講習予備検査により認知症と判定された場合、1年間だけ運転免許を取得できないのか。」旨の確認があり、県警察から「欠格期間の1年が経過して認知症が完治していれば再び免許を取得できる。現実的にはかなり難しいと思う。」旨の説明があった。

委員から講習予備検査の実施機関について質問があり、県警察から「講習予備検査は公安委員会から自動車教習所へ委託している。」旨の説明があった。

委員から「本県では全国に比べて第1分類と判定された高齢運転者が少ないようであるが、環境の整備や危険な運転者の排除などの高齢運転者対策を今後とも推進していただきたい。」旨の発言があった。

委員から講習予備検査の受講時期について質問があり、県警察から「免許の有効期限の半年前から受講でき、更新時には講習受講済みの証明書を持参してもらうこととしている。」旨の説明があった。

(6) 2010年APECエネルギー大臣会合警備実施結果

県警察から「2010年APECエネルギー大臣会合」警備実施結果に関し、警備体制及び警備状況等について報告があった。

委員から「歓迎行事等で20もの国と地域の要人が一度に移動したので、警備が難しかったのではないか。」旨の質問があり、県警察から「周到な事前対策により各国の要人はスムーズに移動できた。」旨の説明があった。

委員から「福井県警察としては、若い世代の職員が大規模な国際会議の警備実施を経験できたことは今後の大きな財産になると思う。」旨の発言があった。

(7) 当面の警護情勢

県警察から、参議院選挙を間近に控えて、来県する政府要人等の警護予定について報告があった。

委員から「小党乱立の情勢で例年以上に突発的な対応を迫られることが予想されるので、要人の安全確保に万全を期していただきたい。」旨の発言があった。

4 運転免許の処分関係

本日（6月25日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取6件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。